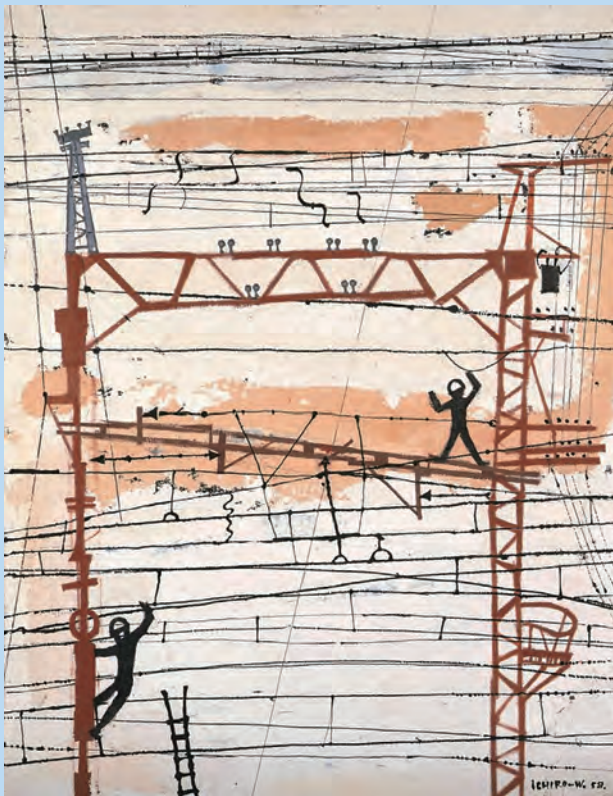


# 「Back to 1918: 10年ひとむかしと人は言う」

3月17日(土)ー6月24日(日)

※展示室5（近現代の彫刻／安藤忠雄コーナー）は安藤作品展示室（仮称）の増築工事にともない閉室します。



渡辺一郎《架線》1958年

10年ごとに時間をさかのぼり、その年に生まれた作品やその年の出来事に関連のある作品をご紹介します。10年前って何してた？さらにもう10年前は？その時代にゆかりのある作品とともに、あの頃を思い出してみませんか？なかにはどうしてこの作品がこのコーナーに？と不思議に思われる作品も。どんなつながりがあるのか、会場の解説をヒントに考えてみてください。当館のコレクションとともに10年ごとの時間旅行をお楽しみください！

1958年の主な出来事：

本田技研工業がスーパーカブを発売。日清食品がチキンラーメンを発売。東京タワー竣工。テレビドラマ『私は貝になりたい』放映。皇太子・明仁親王と正田美智子さんの婚約が発表され、ミッチー・ブームおこる。聖徳太子を用いた新一万円札発行。『月光仮面』がテレビ放映される。

関連イベント

■学芸員によるギャラリートーク

3月24日(土)、4月29日(日・祝)、5月26日(土) 16:00～(約45分)

※参加無料、要観覧券

■ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー

会期中の金・土・日曜の13:00～(約45分)

※参加無料、内容により要観覧券

観覧料

一般500(400)[300]円、大学生400(300)[200]円、70歳以上250(200)[150]円、高校生以下無料

\* ( )内は20名以上の団体料金／[ ]内は特別展とのセット料金

\* 障がいのある方(70歳以上を除く)は各当日料金の半額、その介護の方1名は無料。

\* 毎月第2日曜日は公益財団法人伊藤文化財団のご協力により無料で観覧できます。

日本スペイン外交関係樹立 150 周年記念 兵庫県政 150 周年記念事業

VELÁZQUEZ  
AND THE CELEBRATION OF PAINTING:  
THE GOLDEN AGE IN THE MUSEO DEL  
PRADO

プラド美術館展  
ベラスケスと絵画の栄光

6月13日(水)ー10月14日(日)

世界屈指の美の殿堂として知られるスペインのプラド美術館。本展では「画家の中の画家」と讃えられた巨匠ディエゴ・ベラスケス(1599-1660)の本邦初公開の作品を含む7点を軸に、絵画芸術が頂点を極めた17世紀の絵画を紹介します。



ディエゴ・ベラスケス《王太子バルタサル・カルロス騎馬像》1635年頃  
マドリッド、プラド美術館蔵 © Museo Nacional del Prado